

YAMAHA SPORTS TX750



魂を燃やす750。

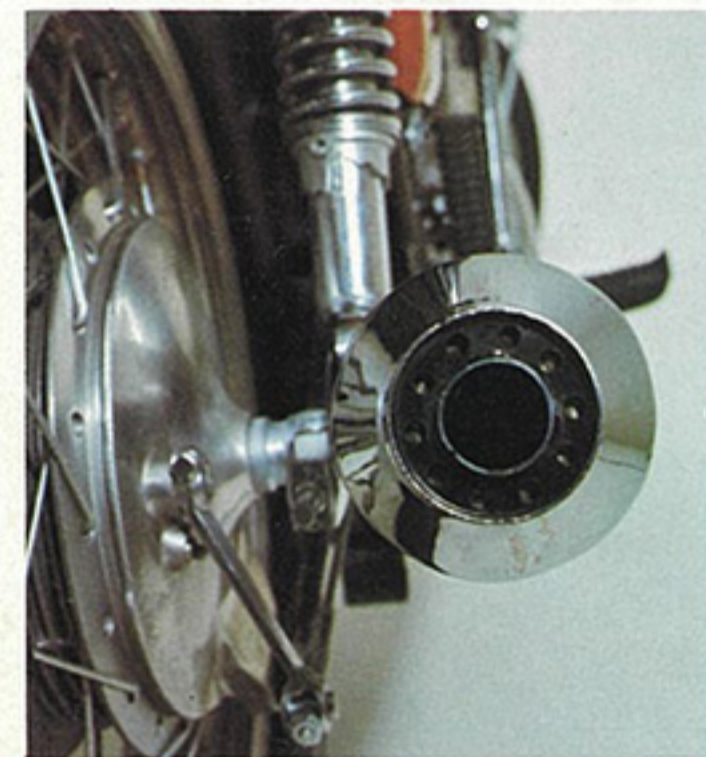
モーターサイクルを愛する心が創り上げた名車

イグニッションキルスイッチ、前照灯・尾灯・番号灯の一体スイッチ、セルボタンを右手もとに集中した使いやすいレイアウト。

キルティング仕上げの豪華なシート。ツールの取り出し、オイル注入・点検がスムーズにできるワンタッチ横開き式。車検証入れ、ヘルメットホルダーも完備。

フレークコーティング(アルミ粒子吹きつけ)。重量車にふさわしい豪華なカラーリング。

いち段と大型になったテールランプ、テールフレクター。夜間の安全性を向上。



大胆にカットしたマフラーエンド。新構造で消音効果もいちだんとアップ。

底つき防止のオイルロックがついた5段切換式リアクション。

余裕あるパワーをむらなく生かすソレックスタイプのSU型キャブレター。

ねじれ剛性の高いダブルクレードルフレーム。



ライダーに理想の角度にレイアウトされたパネル型メーター。左が速度計。右は、ハイビームインジケータとニュートラル表示灯がセットされたタコメーター。下はオイル、ブレーキ、ランプのウォーニングランプ(警告灯)。

レンズ径170ミリ。50W / 40Wと光度の高いシールドビーム。5Wの薄暮灯も組みこんだ大型ヘッドライト。

150ミリのストロークで衝撃を吸収。剛性も大きいセリアーニタイプのテレスコピックフォーク。



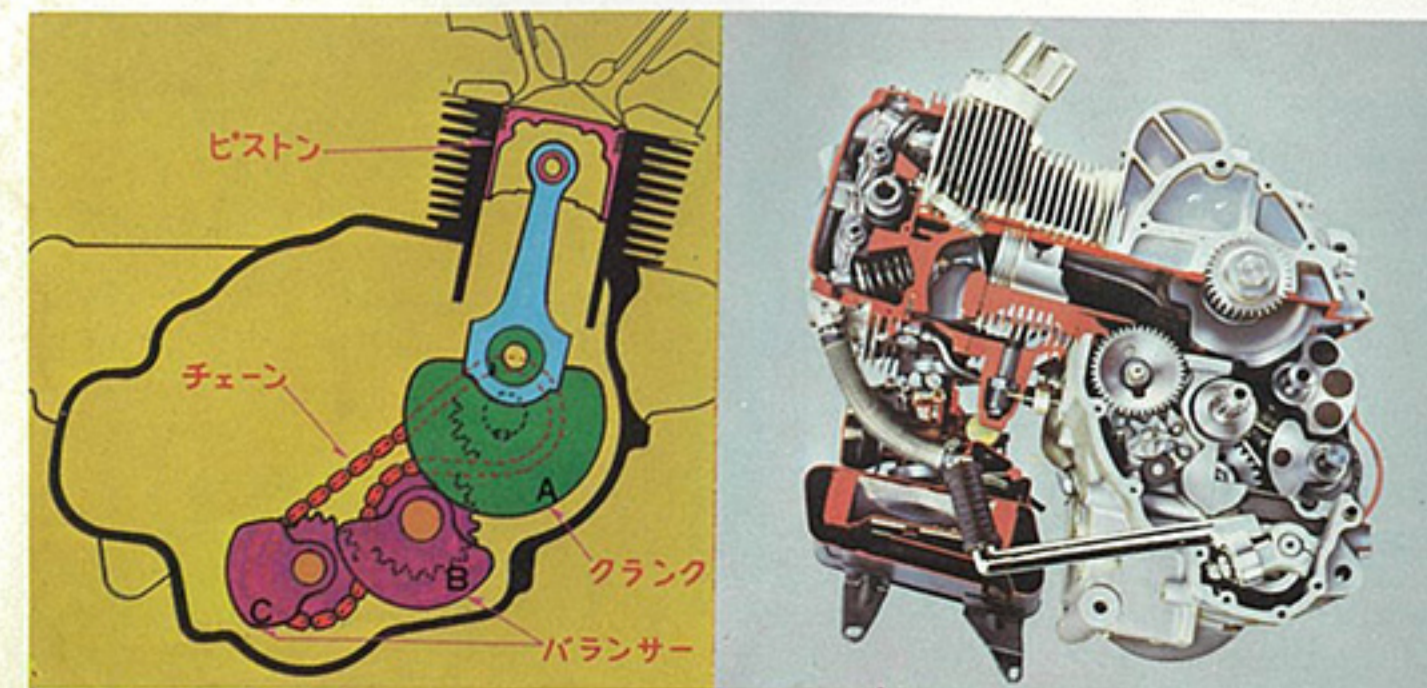
一つのキーでメインスイッチ、タンクキャップ、ステアリングロック、シート開閉のすべてが可能。1キー・4ロックシステム。

制動能力が高く効きアジ抜群のディスクブレーキ。レバーを軽く引くだけで確実に作動するフィックスヘッドキャリパー式。

軽くて丈夫なアルミ製リム。ストリートモデルでは初めての採用。

TX750

● 乗りやすいツインを、さらに乗りやすくしたバイブレスシステム見かけはスリムな4ストロークOHC前傾ツインですがしかけがこっています。その秘密は、クランクケースの底部。右の図をご覧ください。新しく2個のバルンサー(振動軽減装置)を組みこんで、ピストンの上下運動によるクランク軸の反動を、つぎつぎに消し去っています。つまりクランク軸(A)と逆方向に回転するバルンサー(B・C)をチェーンで結びバランスをとる。AとB・Cが互いに振動を消しあう画期的なシステム。〈ツインでははじめて〉といわれるほど、揺れがありません。この結果、たとえ長時間運転しても疲れ知らず、マイルドな走行感をお約束します。

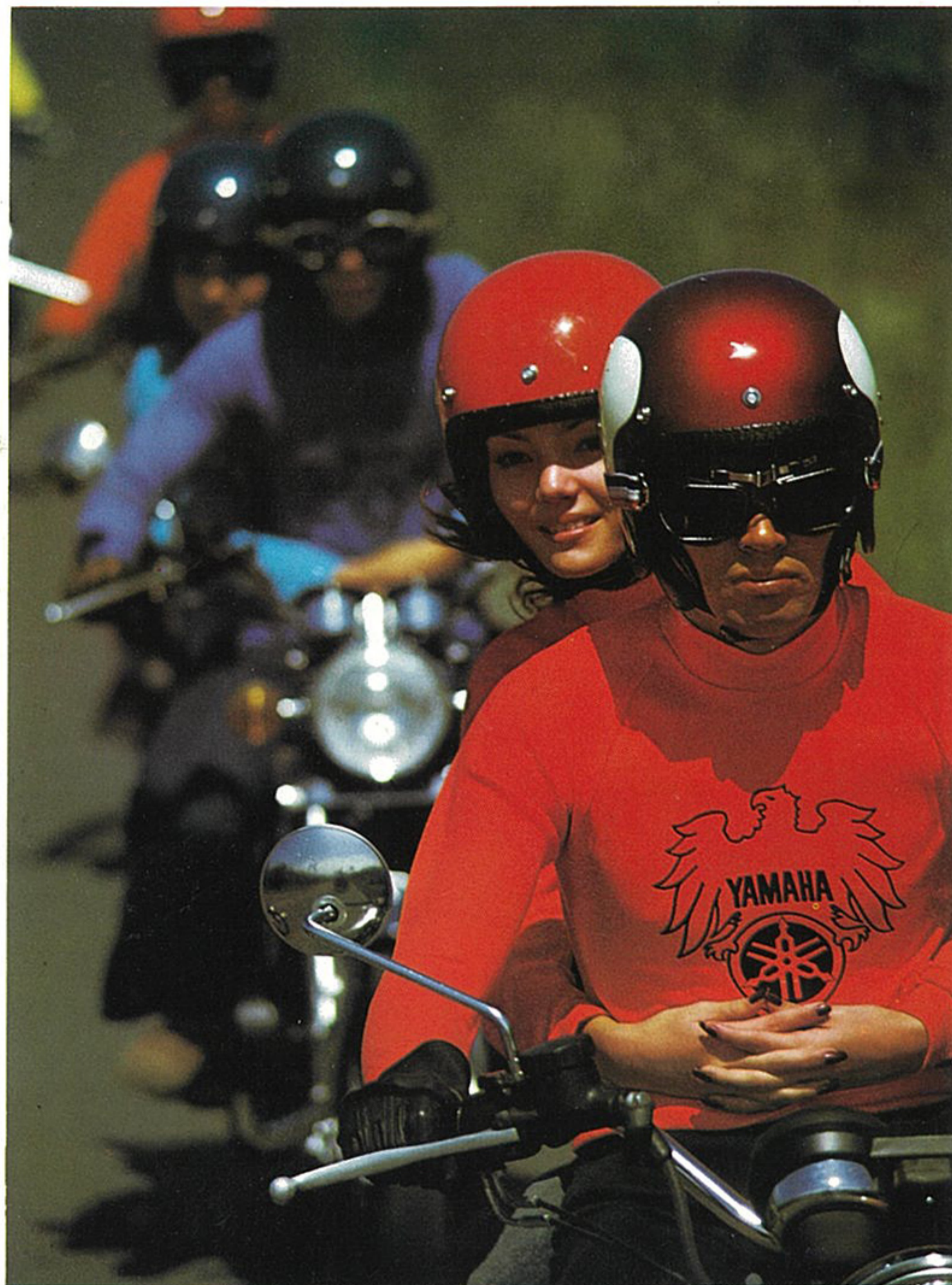


● 静かな音。きれいな排気ガス。無公害をめざすTX750。たとえば、無鉛ガソリンでもOKの鉄系焼結合金のバルブシート。CO(一酸化炭素)やNOX(窒素酸化物)を出にくくした2球型焼室。ブローバイガス還元装置など、TXは、公害対策面でも一歩リードしています。また高精度のアルミメタルを採用。一体化したクランク軸で高速耐久性を飛躍的に向上。左右が接続したエキゾーストパイプの採用により排気効率是一段とアップ。排気騒音をいちじるしく減少するなど、公道を走る車としてのモラルの誓いが随所にちりばめられています。より積極的なライディングと安定走行の約束——その最も高い水準をヤマハが示しました。

ヤマハの技術が磨きに磨きぬいたハイ・パフォーマンス・マシン。

● 乗りやすさに徹底した750。理想のロードスポーツマシンを大型化するのはカンタンです。しかし、同時に「乗りやすさ」を備えるのは、きわめて難しいことです。XS650以来、ヤマハの技術陣がまず大排気量車に求めたのが、乗りやすさです。TXのデザイン、メカニズム、性能すべてこの「乗りやすさ」を前提に追求されました。一度ハンドルを握ってみてください。とても750ccとは思えないほど乗車感はきわめてタイト。取回しはラクです。

● 走り出した瞬間、すべての装備が身体の一部となります。使い馴れてみたら便利だ…よくあることです。しかし、これほど主と従をとり違えた、人間不在の設計はありません。オートバイは、最初から気に入られるべきです。このあたり前の、しかも忘れられがちな主と従のモラルがTX750の、とりわけ運転操作の設計にずばり生かされています。手もと集中のスイッチ類、理想の角度で目に飛びこんでくるメーター類。すべての装備のレイアウトが、1センチ、いや1ミリ単位で追求されています。



● 仕様諸元

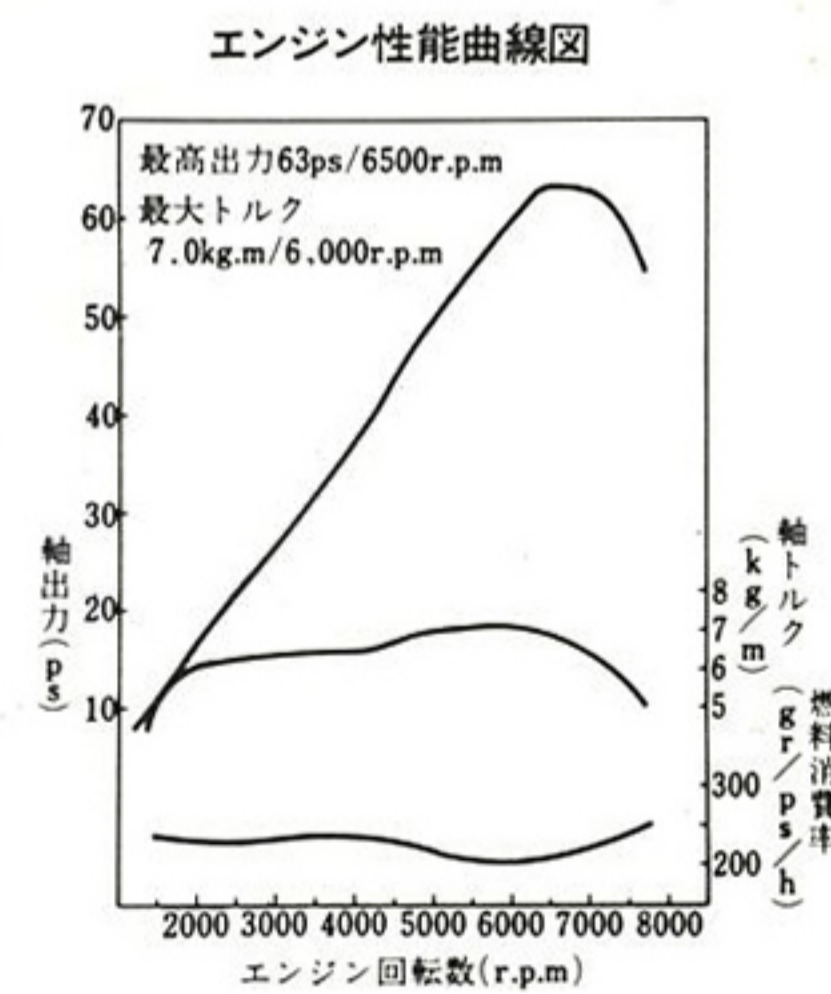
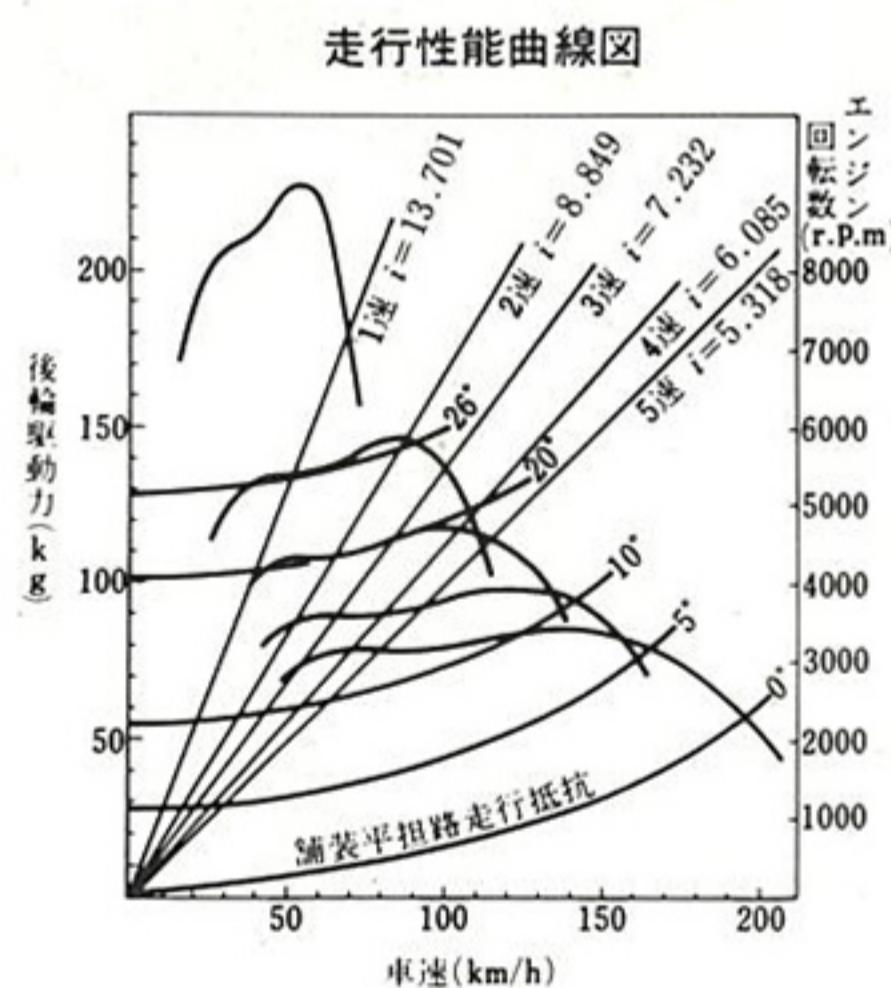
全長	2,205mm
全巾	910mm
全高	1,165mm
軸間距離	1,455mm
最低地上高	160mm
車両重量	210kg
舗装平坦路燃費	26km/ℓ(60) km/h
最小回転半径	2,400mm
制動停止距離	14m/(50) km/h
エンジン種類	4サイクル・空冷・ガソリンSOHC
エンジン型式	341
気筒数配列	並列2気筒、前傾
総排気量	743cc
内径×行程	80mm×74mm
圧縮比	8.4:1
最高出力	63ps/6,500r.p.m.
最大トルク	7.0kg-m/6,000r.p.m.
始動方式	セル、キック併用式
点火方式	バッテリー
変速機形式	常時噛合式前進5段
タイヤサイズ(前)	(3.50-19-4PR)
タイヤサイズ(後)	(4.00-18-4PR)
燃料タンク容量	大型19ℓ
エンジンオイル容量	2.8ℓ

メタリックフレイクゴールド



コンペティショングリーン

標準現金価格 ¥385,000



ヤマハスポーツのお求めは当店へ

● ボディカラーは印刷のため実物と異なって見える場合があります。● また本仕様は予告なく変更することがあります。

ヤマハ
スポーツ
ヤマハ発動機株式会社

静岡県磐田市新貝2500番地 TEL 05383(2)1111
支店 = 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・高松・福岡